

組み立て式

青少年ものづくりフェスタ 2014

紙飛行機を

飛ばそう!!! Grand prix

全3回の連続講座でよく飛ぶ紙飛行機を作ろう!!
最終回は羽田空港最古の格納庫T101で飛行コンテストを実施します。
参加者は特別にT101に保存されている
国立科学博物館所蔵のYS-11の見学も出来ます!!



YS-11をスペシャル見学!!

T101格納庫で開催!

紙飛行機を飛ばそう!!! とは?

Grand prix

全3回の連続講座でよく飛ぶ紙飛行機を作ろう!!
最終回は羽田空港最古の格納庫T101で飛行コンテストを実施します。
参加者は特別にT101に保存されている国立科学博物館所蔵のYS-11の見学も出来ます!!

みんなで紙飛行機を作って飛ばそう!

第1回 紙飛行機の作り方と調整の方法についての講義と実習

日程○平成26年2月16日(日)
時間○午後3時間程度
会場○国立科学博物館 日本館講堂

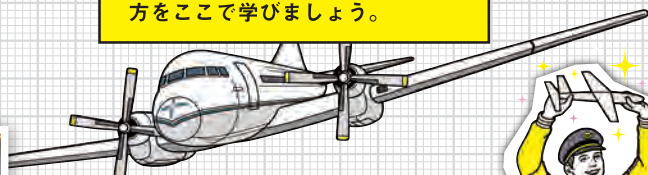
日本紙飛行機協会スタッフが紙飛行機の作り方と調整方法について教えてくれます。実際に練習機の製作をしてみましょう!



第2回 課題機種を使って本番さながらの試験飛行、調整のコツもアドバイス

日程○平成26年3月9日(日)
時間○午後3時間程度
会場○国立科学博物館 日本館講堂
※第2回は自由参加です。

本番に向けてコンテストの練習をしましょう。競技ごとの調整の仕方をここで学びましょう。



第3回 課題機種による飛行コンテスト 距離とコントロールを複合的に競います。

日程○平成26年3月27日(木)
時間○午後3時間程度
会場○羽田空港T101格納庫
(東京モノレール「整備場駅」または京急電鉄「天空橋駅」より徒歩10分程度)
備考○参加者および引率(見学)者は氏名および生年月日を申請いただけます。

いよいよ本番! 飛行コンテストです。飛距離と2種類のコントロールの3種目を競います。入賞者には豪華オリジナルグッズを進呈! またなんと幻の名機YS-11のスペシャル見学ができます。場所も簡単には入ることのできない羽田空港最古の格納庫T101で開催されます。



入賞者には
豪華オリジナルグッズを
進呈!



対象

小学5年生から高校生まで

応募方法
応募先

参加希望者の住所、氏名、年齢、学年、連絡先(メールアドレス等)を記入のうえ、下記連絡先にメールまたは往復ハガキにてご応募下さい。

【連絡先】 mono-fes@kahaku.go.jp
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
国立科学博物館 事業推進部学習企画・調整課「青少年ものづくりフェスタ」担当

定員

60名(定員になり次第〆切)

参加費

500円(保険料含む)

※当日撮影する写真は広報に使用される場合がありますのでご了承ください。

紙飛行機を飛ばしたあとはYS-11を見学しよう!

YS-11とは?

第二次世界大戦後に初めて日本のメーカーが開発した国産旅客機。そのうち量産型初号機(JA8610)は34年間航空局飛行検査用航空機として活躍した後、国立科学博物館が動態保存しています。

国有格納庫T101とは?

羽田空港の中では隣のT102とともに最も古い空港関連施設で、1947年に連合国軍(GHQ)によって建設されたと言われています。間口64m、奥行き62m、高さ19mの鉄骨ダイヤモンドトラス構造をしています。

